

2019年度 後夜祭 生徒会活動報告書

日時：2019年10月26日(土) 16:15～

場所：本校メインアリーナ

参加者：3年 佐藤 望月 2年 石田 1年 川野 谷口 野村 松本 吉原 齋藤 藤本 堀 川崎 長田 山口

報告者：石田 野村 川野 谷口

補筆 武田 校正 荒川 伊藤



◆ 活動の理由と目的

- ①. ささりんどう祭で出し切れなかったエネルギーを後夜祭で燃焼してもらう
- ②. 在校生を楽しませるために生徒会が企画し運営する
- ③. 先輩たちが作り上げてきた後夜祭を継承し、より生徒の自主活動として進化させる

◆ 出演と活動内容

1. クロ

有志団体クロさんは2名1組でコブクロの「赤い糸」を歌いました。急な参加でしたが綺麗なハモリと歌声を披露して頂き会場を魅了してもらいました。今年度のスマホ使用許可でスマホライトを使っての盛り上げ効果もありました。

2. アンバランス

有志団体アンバランスさんは2名1組で、こちらもコブクロの「YELL～エール～」と back number の「わたがし」を歌ってもらいました。2人とも1年生で初出場。「YELL～エール～」は1人でギターを弾きながら歌い、「わたがし」では1人で歌ってもらいました。

3. 迫真ヲタ芸部

迫真ヲタ芸部さんは「ようこそ、ジャパリパークへ」「ジョイフル」「甲賀忍法帖」を披露してくれました。オタ芸部さんのメンバーは2年生と岩本先生で去年の後夜祭から参加しています。今年も後夜祭に参加し、観客を盛り上げてくださいました。

4. 生徒会

生徒会からは2組が参加し、1組目は米津玄師の「灰色と青」「打上花火」の2曲を歌い、もう一組はGREEENの「キセキ」と世界の終わりの「スターライトパレード」B'sの「ウルトラソウル」を歌いました。9月くらいから練習し、全員精一杯練習して準備し、本番も楽しく歌えました。

5. 軽音楽同好会

今年度も軽音楽同好会に出場して頂きました。例年、後夜祭の締めくくりとして会場の皆さんに大きな印象を残してもらっています。今年度は例年度より多い8バンドが参加し発表してもらいました。「男の勲章」や「Don't say lazy」,「sunny side up」,「未完成」,「ところてん」,「Night☆Sky」,「ロキ」に「パリピ」といった、ジャンルの異なる曲をたくさん演奏していただいて会場全体を盛り上げてもらいました。次年度も引き続き、後夜祭参加者として会場を盛り上げてください。



◆ まとめと感想

今回が2度目の後夜祭でした。今年は3年1名、2年1名、1年3名の計5名で企画・運営チームを作り、2年の自分が中心となって後夜祭を進めました。指示出しをするのは初めてだったので最初は何をしたらよいのか分らず混乱しましたが後夜祭が近づくにつれ緊張感出てきて成功させようという思いが強くなりました。前日までにいくつものトラブルが起きましたが後夜祭自体は無事終わることができました。来年は3年になり、また違う後夜祭に臨みます。その時は今年出た反省を改善し来年の後夜祭はスムーズに進めるようにしていきたいと思います。

記:生徒会2年石田 成宏

今年初めて後夜祭に参加させてもらいました。右も左も分からなかったのですが、先輩たちにいろいろ教えてもらい多くの仕事に取り組みました。後夜祭の準備期間中様々なトラブルがありましたが、同じ後夜祭メンバーと一緒に問題を解決しました。当日は特に目立ったトラブルがなく無事後夜祭が終わりました。来年度は自分たちも上級生になるので上級生らしい行動をとっていきたいです。

記:生徒会1年谷口 勇人

今年、初めて後夜祭に参加してTK(タイムキーパー)を任せてもらいました。全体を見るということまでは出来ませんでした。舞台でのマイクスタンドの微調節をしつつ、出演者の体調を気にかけるなど、色々考えながら行動しました。次回の後夜祭もこのような行動がとれるよう心掛けていきたいです。

そして来年は2年として企画・運営の中心となって改善すべき点を改善し、出来なかったことを出来るように頑張りたいです。

記:生徒会1年野村 晃暉

今回の後夜祭の運営では、出演者として参加する生徒会役員がいたので、その相談や、出演の手伝いなどをしつつ、裏方の動きの変更作業に時間がとられ、各種資料の準備が遅れたり、前日に急に有志の参加が決まったりと、当日までバタバタしてしまいました。そのせいか、準備の時に片付ける椅子の数を間違えたり、軽音楽同好会のバンド名が間違えていたりというトラブルが発生してしまいました。しかし、トラブルが起きた時には意外と冷静に臨機応変に対応することが出来ました。目立つトラブルとしては、最後の軽音楽同好会のアンコールのときに突発的な出来事が起こったことです。来年度以降、軽音楽同好会との打合わせをしっかりとっておく必要があると思いました。

最後の片づけのときは観客の方に手伝っていただき、早めに終わることが出来ました。来年度以降は今年度の反省も活かして今年よりもいい後夜祭にしていきたいです。

記:生徒会1年 川野夏